世界のあしたが見えるまち。TSUKUBA

つくば市記者会 御中

発信日:令和３年（2021年）３月12日（金）
発信元:つくば市 政策イノベーション部 科学技術振興課 スタートアップ推進室

■取材依頼　■周知依頼　□募集告知　□その他

WARP STATION Live ～ISS放出ミッションパブリックビューイング～
人工衛星の軌道投入ライブ配信イベントに五十嵐市長が登壇します！

つくば市は、「つくば市スタートアップ戦略」の推進を図るため、令和元年から茨城県の「いばらき宇宙ビジネス創造コンソーシアム」に参加し、宇宙ベンチャーの創出・誘致や、宇宙ビジネスへの参入促進の機運醸成を実施しています。

この度、株式会社ワープスペース（つくば市吾妻）が製作した人工衛星「WARP-01」 が2月21日に国際宇宙ステーション（ISS）へ向けて打上げられ、その軌道投入（ISS放出ミッション）が3月14日に行われることがJAXAから発表されました。

それに伴い、同社が、そのミッションのライブ配信を「つくば市スタートアップパーク」でパブリックビューイングイベントを開催することになりました。

このイベントでは、五十嵐市長がパネルディスカッションに登壇し、茨城県やつくば市における宇宙産業およびスタートアップの発展等について語ります。

なお、この「WARP-01」の内部には、令和元年度つくば市ふるさと納税返礼品「お名前刻印コース」の寄付者３名が刻印されています。

【イベント名】 **WARP STATION Live ～ISS放出ミッション　パブリックビューイング～**
【日時】 令和３年３月14日（日）19:30～21:00
WARP-01放出予定　20:20
※詳細は別紙「ワープスペース社の報道発表資料」を参照
【実施方法】 オンライン配信（会場：つくばスタートアップパーク（吾妻２-５-１ ））
【参加費】 無料
【取材申込】 メディアの皆様は配信会場での取材が可能です。取材を希望される場合は、当日15:00までに、「お名前、ご所属、ご連絡先」を以下へご連絡ください。
【申込先】 株式会社ワープスペース　広報担当　029-856-8128　info@warpspace.jp

人工衛星「WARP-01」
・ワープスペース社にとって初号機となる実証衛星
・同社の衛星間光通信ネットワークの構築を目的に、打上げ成功（2月21日）
・ISS放出ミッション後は、画像撮影や無線環境の解析、放射線環境の調査等を実施
・打上げ、ISS放出ミッションは、茨城県内の民間企業の人工衛星としては初
・ISS放出ミッションは、野口聡一飛行士が担当する予定

報道関係各位

令和3年3月11日

株式会社ワープスペース

つくば市のふるさと納税者の名前が宇宙空間に

3人分の氏名を刻印した人工衛星、3月14日にISSから放出

筑波大学発宇宙ベンチャーのワープスペース（茨城県つくば市）の超小型人工衛星「WARP-01」（通称・日輪）が14日、宇宙研究開発機構（JAXA）の野口聡一宇宙飛行士が滞在する国際宇宙ステーション（ISS）から宇宙空間に放出されます。衛星の内部には、つくば市へのふるさと納税者の名前が記されており、計3人が名前を通じた宇宙の旅に出発します。

2019年度のつくば市ふるさと納税返礼品、「お名前刻印」コースに寄付した人の名前が宇宙空間に旅立ちます。人工衛星は縦、横、高さともに約10㌢の立方体で、内部には3人分の名前が記されています。日輪が搭載された補給船は米国より2月21日（日本時間）に打ち上げられ、野口氏が操作するロボットアームによりISSにドッキング。14日の放出後速やかに、実証実験とネットワークの構築を見据えた衛星運用訓練に着手します。

同社は、世界初となる小型衛星を活用した宇宙空間での光通信サービス、「WarpHub InterSat」の開発に取り組んでおり、2023年までの本格運用開始を目指します。

JAXAが拠点をおく茨城県は、「いばらき宇宙ビジネス創造拠点プロジェクト」を立ち上げ、国やJAXAと連携しながら、「宇宙ビジネス＝茨城」のブランド確立を目指しています。つくば市も、「つくば市スタートアップ戦略」を掲げ、新たなビジネスモデルの開拓を狙うベンチャー企業への支援を、積極的に行っています。ワープスペースは、県およびつくば市の強力なバックアップのもと、世界初に向けた第一歩を踏み出します。

日輪の放出の様子をライブ配信するイベントを、14日に下記の通り実施いたします。

■イベント概要：
イベント名：WARP STATION Live ～ISS放出ミッション パブリックビューイング～
開催日時：3月14日（日）19:30-21:00
実施方式：YouTubeライブによるオンライン配信
申込方法：下記イベントページよりお申し込みください。
https://eventregist.com/e/O64iUJ2wwkqa
参加費：　無料
※メディアの皆さまは会場（つくば市スタートアップパーク）にお越しいただけます。

■プログラム：
1. 19:30：オープニング
2. 19:35：イベントおよび放出ミッションの概要解説
3. 19:40：ふるさと納税企画についてディスカッション
4. 20:10：放出映像のライブ中継（放出時刻が前後する可能性あり）
5. 20:35：出演者によるパネルディスカッション(茨城県やつくば市における宇宙産業およびスタートアップの発展等)
6. 20:55：クロージング
7. 21:00：イベント終了

■出演者紹介：
・つくば市 五十嵐 立青 市長
・茨城県 産業戦略部技術振興局 伊佐間 久 局長
・ワープスペース代表取締役CEO 常間地 悟

■会場：
名称：つくば産業振興センター（つくば市スタートアップパーク）
住所：茨城県つくば市吾妻２丁目５番地１

今回ISSより軌道投入されるWARP-01、「日輪」。衛星内部には、昨年度のつくば市ふるさと納税の返礼品「お名前刻印コース」の寄付者の氏名が刻印されている。

【株式会社ワープスペース】
2016年に設立。前身の大学衛星プロジェクトを含め、これまで2機の通信衛星を打ち上げています。宇宙や人工衛星に関する高い専門性に加え、JAXAをはじめとした研究機関とのパートナーシップ、つくば研究学園都市が保有する豊富な実験・試験設備を強みに、宇宙事業の開発を進めています。

問い合わせ先：ワープスペース広報担当　℡029・856・8128　info@warpspace.jp